学校番号	411

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	情報Ⅰ　Step Forward!（東京書籍）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

単なる知識の習得ではなく、必要な時にその知識を問題発見や解決に役立てられる資質・能力を育成します。情報技術を効果的に活用し、社会で幅広く活躍できる人材への成長を期待しています

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報と情報技術、問題解決の方法、情報社会と人との関わりについて理解を深め、技能を習得
する。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を情報とその結びつきとして捉え、情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を解決する
力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	情報とその特性 メディアとその特性	a: データと情報の違いや,情報の特徴について，残存性，複製性，伝播性の意味を，理解し説明できる。 ・メディアの機能と特性や,メディアリテラシーの考え方について理解している。 b:情報化の光と影や,個人に与えている影響について考えることができる。 ・情報の信憑性，信頼性,匿名の意味を理解し,匿名による特徴について考え，適切に判断できる。 c:ネットワーク上のルールとマナーを理解し，情報の受信者・発信者としてのモラルと責任をもった行動ができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート
		問題解決 ・問題解決のステップ ・情報の収集と分析	a：問題や問題解決の意味を理解し，問題解決の基本的な手順（PDCAサイクル)について理解している。 b：問題の解決に向けてブレーンストーミングを用いることができる。 c：収集した情報の整理・分析などを行い,主体的に問題解決に取り組んでいる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	授業観察 発表 振り返りシート
		知的財産 個人情報	a: 知的財産の定義と関連した法規を理解できる。 ・個人情報とは何か、また個人情報やプライバシーに関連した法規を理解できる。 b: 個人情報が流出する原因を判断できる。 c:自らや学校での活動に対し,著作権侵害をしないよう計画でき， 著作物を適切に利用しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート
		情報セキュリティ 情報モラルと個人の責任 情報技術の進歩と役割 ・社会に与える光と影	a：情報セキュリティで確保すべき要素を理解できる。 ・情報セキュリティに関する法規や制度を理解できる。 b: 個人のマナーの意味を考えることができる。 c:情報セキュリティ実習において,粘り強く取り組んでいる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート

2学期	情報デザイン	情報のデジタル化 ・数値の表現	a:アナログとデジタルの違いや,デジタルデータの特徴(情報の正確な再現, 情報の容易な加工など) について説明できる。 ・コンピュータ内部の数値表現について理解し, 2 進数から, 10 進数や 16 進数へ相互に変換できる。 b:２進数の簡単な加算と減算について理解している。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート
		・文字のデジタル表現 ・音のデジタル表現 ・画像のデジタル表現 ・データの圧縮	a:コンピュータにおける文字・音・画像や動画のデジタル化 (標本化, 量子化, 符号化) の仕組みについて理解している。 b:音声, 画像, 動画のデータ量の計算について理解しようとしている。 ・声, 画像, 動画のおもなファイルの特徴, データ圧縮の内容について, 説明できる。 c:身近なものに関わるデジタルを考察できる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート
		情報デザイン ・情報デザインと社会の変遷 ・操作性の向上と情報技術	a:情報デザインの表現方法や効果的な情報デザインの知識を身につけている。 ・ユーザインタフェースとユーザエクスペリエンスを理解できる。 b: 情報を整理し、抽象化、可視化、構造化して表現できる。 ・使いやすいユーザインタフェースを考えることができる。 c:情報をわかりやすく伝達するための表現方法について工夫し,自ら改善できる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 相互評価	授業観察 振り返りシート
	プログラミング	コンピュータの構成 ソフトウェア 処理の仕組み 論理回路	a：コンピュータの基本構成や、ハードウェアとソフトウェアについて理解する。 ・基本的な論理回路とそれを組み合わせて計算する仕組みが理解できる。 b:コンピュータでの情報の内部表現、計算に関する限界などについて理解できる。 c:コンピュータの仕組みに興味を持ち､身の回りの情報機器と関連付けようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	授業観察 振り返りシート
		アルゴリズム ・アルゴリズムの表現 プログラミング ・プログラムの基礎 ・プログラムの応用 モデル化とシミュレーション	a:プログラムとアルゴリズムの関係を理解し､フローチャートでアルゴリズムを表現することができる。 ・プログラムを作り、構成する変数を理解できる。 b:分岐構造や反復構造を含んだプログラムを作ることができる。 ・モデル化の方法や､モデルの適切性を判断できる。 ・表計算ソフトウェアおよび､適切なプログラミングでシミュレーションを行うことができる。 c:身のまわりの事象をアルゴリズムで考察しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	授業観察 振り返りシート

3学期	ネットワークの活用	ネットワークとインターネット デジタル通信のしくみ 情報システム データの活用	a:プロトコルやパケット、IP アドレス等のネットワークの仕組みを理解している。 ・身のまわりの情報システムの例やサービスの概要を理解している。 ・情報セキュリティを確保するための対策(ファイアウォールやアクセス制御など）を理解している。 ・データを可視化できる。 b テキストマイニングの意味と活用方法を考えることができる。 C:ネットワークの仕組みやネットワークをめぐる課題に興味をもち、課題解決にむけた方策について積極的に取り組もうとしている。 ・粘り強く、データをいろいろな方法で分析しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度